



「花粉症シーズン2024の続報」

花粉症がピークを迎えています。スギ花粉のピークは多くの所で3月上旬から中旬、ヒノキ花粉は広い範囲で3月下旬からピークとなります。昨年と比べると杉花粉の総飛散量は少ないようで、重症の患者さんの人数も少ないように思います。しかし、風の強い日や暖かい日に大量の花粉が飛散することがあり、日によって症状の差が大きい人が散見されます。これからヒノキの花粉が飛びはじめるので、まだまだ花粉症シーズンは続きます。毎年スギ花粉症がメインのひとは3月いっぱい症状が落ち着いていきますが、ヒノキの花粉症がある人は4月中旬～ゴールデンウィークくらいまで症状が続きます。症状がひどい日だけ内服薬を使用する方もいらっしゃいますが、できれば毎日連続で内服を継続する方が、効果が高くなります。ひどくなってから内服をしても、すでに起こってしまった炎症を改善するのは難しいです。マスク、ゴーグルなどで防御したり、花粉の多い日は外出を控えるなど、花粉をあまり浴びないように出来る範囲で気をつけましょう。



引用元：日本気象協会

オギジビ豆知識



花粉症シーズン、耳鼻咽喉科はどこも混雑していると思います。おぎはら耳鼻咽喉科も2月中旬～4月上旬まで、毎年患者さんの人数が平時の1.5倍くらいに増えています。とくに月曜日、金曜日、土曜日が混雑します。月曜の午前中はとくに患者さんが多くなりますので待ち時間も長くなります。また午後の診察があり時間制限があるため、午前の診察の方が1人に使える時間が短くなってしまいます。火曜水曜の午後は、比較的余裕があります。分散受診にご協力をお願いいたします。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。